

放射能汚染・放射線被害から

いのちと健康を守る

県民集会

3つの要求

- 子どもの健康を守り、除染を進める
- 食の安全を守り、被害の全面補償
- 女川をはじめとする原発の撤退



とき：10月15日(土)

午後1時30分開会

ところ：錦町公園

(仙台市青葉区)

福島原発事故による放射能汚染が各地に広がり、県内の酪農・畜産が被害を受け、「子どもの健康や食の安全が心配」の声が高まっています。

海外では、ドイツ、イタリアが「脱原発」宣言。原発推進のフランスは核施設が爆発し、「原発大国 大揺れ」(「河北」9月14日付)です。

いま日本でも、世界でも、原発に頼らない「エネルギー政策へ転換」が共通の願いです。

「放射能汚染から、いのちと健康を守る県民集会」をよびかけます。この「県民集会」は、「3つの要求」に賛成できる個人・団体で実行委員会をつくり、開催したいと考えています。

あなたもぜひご参加ください。



【主催】

「放射能汚染から、いのちと健康を守る県民集会」実行委員会

●お問い合わせ

「東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター」(電話022-397-6907)